

承認番号 RD4603 - 088-1

文書番号 99031675

平成 11 年 3 月 5 日

アークシールS - 100J試験成績書

株式会社タイルメント
技術開発センター

1. 目的

「アークシールS - 100」の接着性能評価(JIS A 5758)を行った。

2. 試験項目

- 2 - 1. JIS A 5758「建築用シーリング材」G-30SLM に基づく試験
- 2 - 2. H型引張試験(JIS A 1439 建築用シーリング材の試験方法 4.21 に準ずる。)

3. 供試材料

- 3 - 1. JIS A 5758「建築用シーリング材」G-30SLM 対応試験
被着材: アルミニウム板、ガラス板
- 3 - 2. H型引張試験(JIS A 1439 建築用シーリング材の試験方法 4.21 に準ずる。)
被着材: モルタル板、アルミニウム板
プライマー: アークプライマー K-1、K-2

4. 試験方法

- 4 - 1. JIS A 5758「建築用シーリング材」G-30SLM 対応試験
 - (1) 試験体作製
標準状態(23±2、50±5%RH)において、JIS A 5758「建築用シーリング材」G-30SLM に準じて試験体の作製を行った。
- 4 - 2. H型引張試験(JIS A 1439 建築用シーリング材の試験方法 4.21 に準ずる。)
 - (1) 試験体作製
標準状態(23±2、50±5%RH)において、JIS A 1439 建築用シーリング材の試験方法 4.21 に準じて試験体の作製を行った。(図 1)
アークプライマー K-1 モルタル用 塗布量 400g/m²
アークプライマー K-2 金属用 塗布量 80g/m²
 - (2) 養生条件
JIS A 1439 4.21.3 に準じて養生を行った。
標準養生: 標準状態(23±2、50±5%RH)で 336 時間
+ 後養生(30±2)で 336 時間
加熱養生: 標準養生+高温状態(80±2)で 336 時間
水中浸せき養生: 標準養生+水中(23±2)で 168 時間
 - (3) 測定条件
テンシロン万能試験機 UTM-10T により、変位速度 50mm/min にて測定を行った。
(図 2)

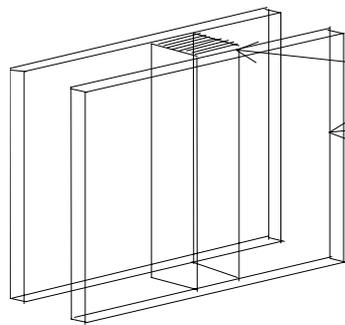


図 1. 試験体略図

シーリング材

被着材

治具

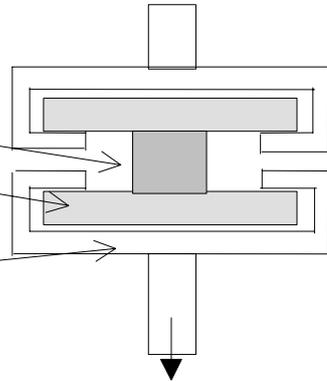


図 2. 引張接着強さ試験方法

5. 試験結果

5-1. JIS A 5758「建築用シーリング材」G-30SLM 対応試験

JIS A 5758 G - 30SLM に基づく性能

試験項目			測定値			平均値	特性値
スランプ (mm)	縦	50	0	0	0	0	3 以下
		5	0	0	0	0	
	横	50	0	0	0	0	
		5	0	0	0	0	
弾性復元性(%)			100	99	100	100	60 以上
160%引張応力 (N/mm ²)	アルミニウム板	23	0.4	0.4	0.4	0.4	23 :0.4 以下
		-20	0.5	0.5	0.5	0.5	-20 :0.6 以下
	ガラス板	23	0.4	0.4	0.4	0.4	23 :0.4 以下
		-20	0.5	0.5	0.5	0.5	-20 :0.6 以下
定伸長下での 接着性	アルミニウム板		破壊なし			-	破壊してはならない
	ガラス板		破壊なし			-	
圧縮加熱・引張冷却後の接着性	アルミニウム板		破壊なし			-	破壊してはならない
人工光暴露後の接着性	ガラス板		破壊なし			-	破壊してはならない
水浸せき後の定伸長下での接着性	アルミニウム板		破壊なし			-	破壊してはならない
	ガラス板		破壊なし			-	破壊してはならない
圧縮応力 (N/mm ²)	アルミニウム板	23	0.4	0.4	0.4	0.4	-
体積損失 (%)	体積変化		3.6	3.8	3.5	3.6	10 以下

注) プライマーは「アークプライマー-K-2」を使用

上記の結果より、JIS A 5758 G - 30SLM に基づく性能を満たしています。

5 - 2 . H 型引張試験 (JIS A 1439 建築用シーリング材の試験方法 4.21 に準ずる。)

被着体:モルタル板

プライマー:アークプライマー K-1

項目		測定結果
50% 引張応力 N/mm ² (kgf/cm ²)	標準養生	0.36(3.67)
	加熱後 (80、14日)	0.36(3.67)
	水中浸せき後 (20、7日)	0.35(3.57)
最大引張応力 N/mm ² (kgf/cm ²)	標準養生	0.91(9.29)
	加熱後 (80、14日)	0.97(9.90)
	水中浸せき後 (20、7日)	0.85(8.67)
最大荷重時の伸び %	標準養生	240
	加熱後 (80、14日)	220
	水中浸せき後 (20、7日)	236
破断時の伸び %	標準養生	241
	加熱後 (80、14日)	223
	水中浸せき後 (20、7日)	238
凝集破断率 %	標準養生	100
	加熱後 (80、14日)	100
	水中浸せき後 (20、7日)	100

被着体:アルミ板

プライマー:アークプライマー K-2

項目		測定結果
50% 引張応力 N/mm ² (kgf/cm ²)	標準養生	0.35(3.57)
	加熱後 (80、14日)	0.38(3.88)
	水中浸せき後 (20、7日)	0.36(3.67)
最大引張応力 N/mm ² (kgf/cm ²)	標準養生	0.70(7.14)
	加熱後 (80、14日)	0.68(6.94)
	水中浸せき後 (20、7日)	0.47(4.80)
最大荷重時の伸び %	標準養生	179
	加熱後 (80、14日)	152
	水中浸せき後 (20、7日)	100
破断時の伸び %	標準養生	183
	加熱後 (80、14日)	160
	水中浸せき後 (20、7日)	123
凝集破断率 %	標準養生	100
	加熱後 (80、14日)	100
	水中浸せき後 (20、7日)	100

本試験成績書の記載内容は、当社の試験データを基に作成し、十分信頼し得るものと確信しておりますが保証値ではございません。現場施工においては施工箇所環境・使用材料・施工条件などが異なりますので、確実な施工を行なう為にも施工前に用途・条件などをご自身で十分ご検討下さい。